

夢育通信

冬号 令和7年12月吉日発行

発行者 宇都宮市立清原北小学校長

田沼美知

一人一人が演じ切り可能性を広げた「夢育劇場」☆

早いもので、2025年も残りわずかとなりましたが、皆様にとって今年はどういう年だったでしょうか。

12月6日(土)の全市一斉土曜授業日には、清原北小の大きな特色の一つである「夢育劇場」を上演し、子供たちのご家族の皆様や地域の皆様に観賞していただきました。1・3・5年生は、地域を流れる鬼怒川の環境をテーマにしたミュージカル「鬼怒川のいのち」を、2・4・6年生は板戸河岸の歴史を題材にした創作劇「船頭物語」を演じました。脚本は毎年少しずつ書き換えています。今年も台詞や演技、ダンスに新しいアイデアを取り入れ、今年ならではの作品です。今年もミュージカルは稲見けい子先生・朋子先生に、劇は戸田古道先生・齋藤定子先生に熱いご指導をいただきました。子供たちは専門家の教えを基に熱心に練習に取り組み、日ごとに台詞や演技、ダンスに磨きをかけていきました。本番では、練習の成果を見事に披露し、拍手喝さいを受けた子供たち。表情は達成感に満ち溢れ、一人一人輝いていました。



11/9(日)第20回きよきた船頭まつり



学校と地域が連携して行う、記念すべき第20回『きよきた船頭まつり』が市長様、市議会副議長様、教育長様をはじめ多くのご来賓の皆様をお迎えして盛大に開催されました。

オープニングイベントでは、全校生で「宇都宮の歌」「鬼怒の船頭唄」「カントリーロード(英語)」「未来へーぼくのな～べ～」を歌い、清原北小パワー全開の姿を披露することができました。また、受け継がれている「いたど河岸鍋」は今年も大好評でした。自治会の班長様によるアトラクション、地域の皆様の作品展、「リズムイトすぎの芽」「清原保育園和太鼓」「今泉源太踊り」「フラダンス」「お囃子体験」もまつりを大いに盛り上げてくださいました。

第20回きよきた船頭まつりの開催にあたり、お力添えいただいた皆様に深く感謝申し上げます。



板戸ふれあい学習



10/30川の里塚学習3,4,5,6年



【1年生全員で取り組んだミュージカル!】

夢育劇場では、1年生は初めてのミュージカルに挑戦しました。鬼怒川に住む生き物や、湧き水、魚の役になり、子供たち一人ひとり役になりきって演じました。「あめ」では、1年生だけで歌とダンスを行うため、練習を頑張り本番でも上手に発表することができました!
(大塚)



【はじめての劇!楽しかった2年生】

今年、初めて取り組んだ劇。ミュージカルとは違った大変さを感じながらも一生懸命練習を重ねました。本番は、みんなで力と心を合わせてやりきりました。今回の経験で成長したことを色々な場面で活かしていきたいですね。
(石田)



【板戸河岸の歴史を学んだ!3年生】

板戸ふれあい学習で大杉神社、坂本家、板戸河岸に行きました。板戸河岸の歴史について、地域の方のお話を聞くことができました。お天気にも恵まれ、一里塚で元気に遊ぶ姿が見られました。
(稲澤)



【素晴らしい演技力!4年生】

夢育劇場に向けて日々練習に励みました。セリフの言い方を工夫したり、互いにアドバイスをし合ったりするなど、「劇をよりよくしていこう!」という気持ちが見られました。演技・歌・ダンス全てを全力で頑張った4年生に拍手!
(加藤)



【仲間と作り上げた!5年生】

稲見先生からご指導いただき、よりよいミュージカルにするため、仲間と意見を出し合い、本番ギリギリまで練習を繰り返しました。本番では、自分たちの思いを全て表現した、最高の演技をすることができました。
(川原田)



【もうすぐ卒業6年生】

卒業アルバムの写真撮影をしました。卒業写真を撮ったり、卒業文集づくりが始まったりと児童たちも、卒業に向けて頑張っています。長いと思っていた、小学校生活も残りわずか。一日一日を大切に、立派な中学生を目指して頑張っていきます。素敵な未来に向かって、みんなでJump!!
(関本)

